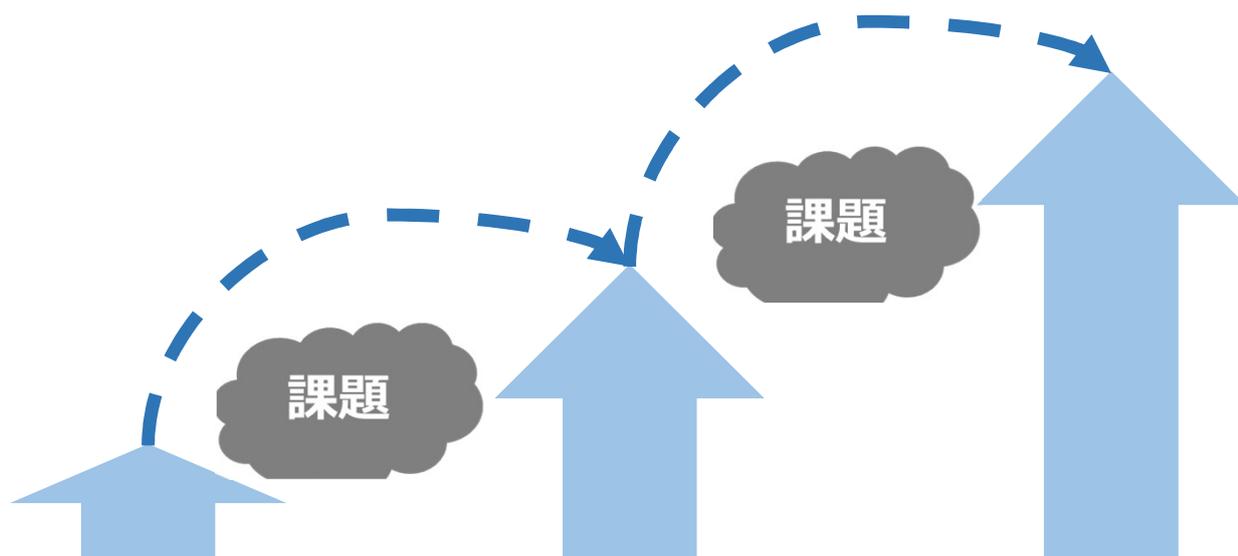


# よろず支援拠点伴走支援事業

## 岡山県よろず支援拠点



経営力向上のため、伴走支援チームが課題設定から課題解決の取組までの支援を行います。

### 《想定される制度利用のイメージ》

例) 新規事業についてのビジョンはあるが、事業部門間の情報が共有されていないこと、商品企画力のある従業員がいないこと、従業員のモチベーションが低いことが問題であり、これらの課題に取り組む必要がある。



上記課題に対して、複数の専門家から組織する伴走支援チームが、ビジネスプロセスフローの分析、商品企画とプレゼン技法の指導、人事評価制度の在り方についての説明等を通じて持続的に成長するための支援を実施。

### 支援対象者

岡山県内に事業所等を有する中小企業者または特定事業者の一部

### 費用

原則無料

※課題解決の取組に必要な経費については事業者側の負担となります。

### 支援事業者数

10社前後（予定）

### 選定方法

書面審査およびプレゼン審査により選定

### 申請書類

①申請書、②決算書（直近2期分）、③その他参考となる書類（事業計画書等）  
※申請書様式はHPからダウンロードし、他の提出書類と合わせて下記アドレスへメールにてご提出ください。

### 公募期間

令和5年4月3日（月）～令和5年4月28日（金）17時必着

### ●お問い合わせ先・申請書提出先

（公財）岡山県産業振興財団 経営支援部 よろず支援拠点 本部

〒701-1221 岡山市北区芳賀5301（テクノサポート岡山1F）

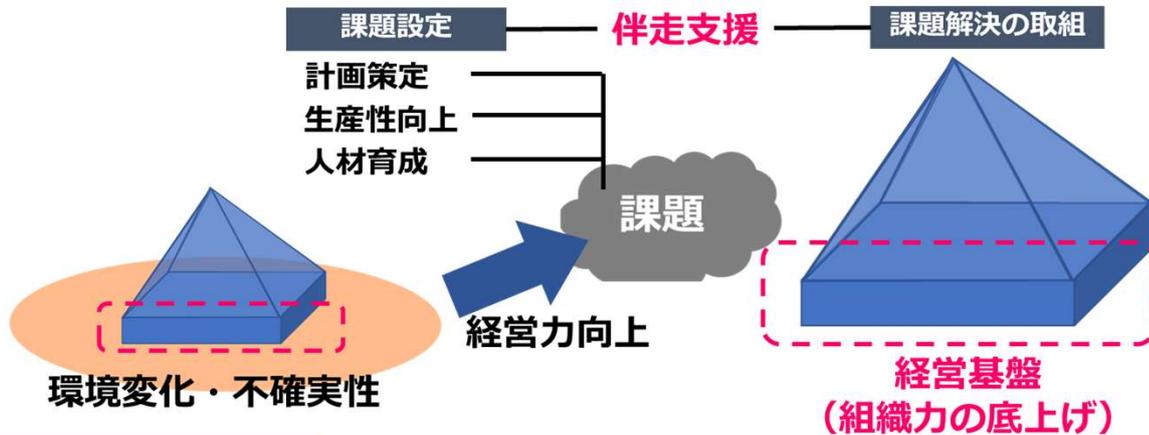
TEL：086-286-9667 FAX：086-286-9627

Email：info@yoroze-okayama.go.jp

## 事業趣旨

中小企業を取り巻く環境が大きく変化する中で、経営の方向性を見極めることが徐々に難しくなっています。こうした不確実性の高い時代において、生産性向上、事業継続、販路拡大等を実現していくためには、経営力を高める必要があります。

本事業においては、この経営力向上のため、課題設定から課題解決の取組までの伴走支援を行います。伴走支援に当たっては、本事業終了後も継続して事業者が成長するため、組織全体の経営力の底上げにつながる課題解決の取組を目指します。



## 支援内容

経営者が認識している課題について、公益財団法人岡山県産業振興財団が第三者的視点で整理を行った上で、専門家等から構成される、課題解決のための伴走支援チームを構築し、支援事業者内での課題の明確化や共有および課題解決のための取組を支援することで、事業者の経営力の向上につなげます。

## スケジュール（予定）

|            |                      |
|------------|----------------------|
| 公募開始       | ・・・令和5年4月3日（月）       |
| 公募締切       | ・・・令和5年4月28日（金）17時必着 |
| 書面審査結果通知   | ・・・令和5年5月中旬          |
| プレゼン審査     | ・・・令和5年5月下旬          |
| 支援先事業者決定通知 | ・・・令和5年5月下旬          |
| 伴走支援開始     | ・・・令和5年6月以降          |
| 伴走支援終了     | ・・・令和6年2月下旬          |

※上記スケジュールは目安であり、課題の内容等によっては支援期間が異なります。

※伴走支援期間中における、伴走支援チームの派遣回数（打ち合わせを含む）は専門家一人当たり6回程度を想定しています。

## 募集要項、申請書 等

下記リンク先からご確認ください。

[https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event\\_detail/index/2803](https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2803)